Tsukuba Bioscience Hall Tsukuba Bioscience Hall Tsukuba Bioscience Hall Tsukuba Bioscience Hall Tsukuba Bioscience Hall Tsukuba Bioscience

農林交流センター
人と技術を強くする

農林交流センターニュース

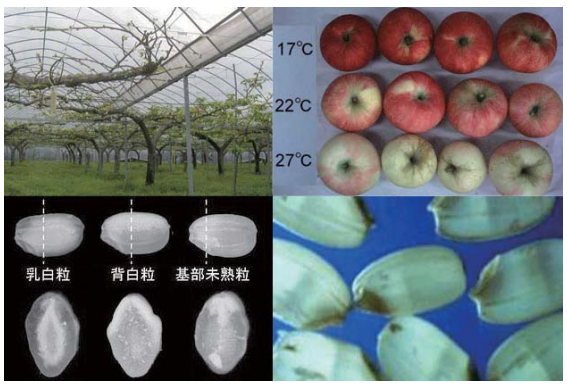
第498号 2018.4.19

発行：農林水産省農林水産技術会議事務局
筑波産学連携支援センター コーディネーション推進課
〒305-8601 茨城県つくば市観音台 2-1-9 Tel.029-838-7136

第211回農林交流センターワークショップ参加者募集

開催日：平成３０年６月２８日（木）～６月２９日（金）

メッシュ農業気象データ利用講習会（参加費無料）



▲コメの白未熟・胴割、果樹の着色不良等、温暖化の影響による減収や品質低下が発生。適応技術の開発が進められている。

開催趣旨

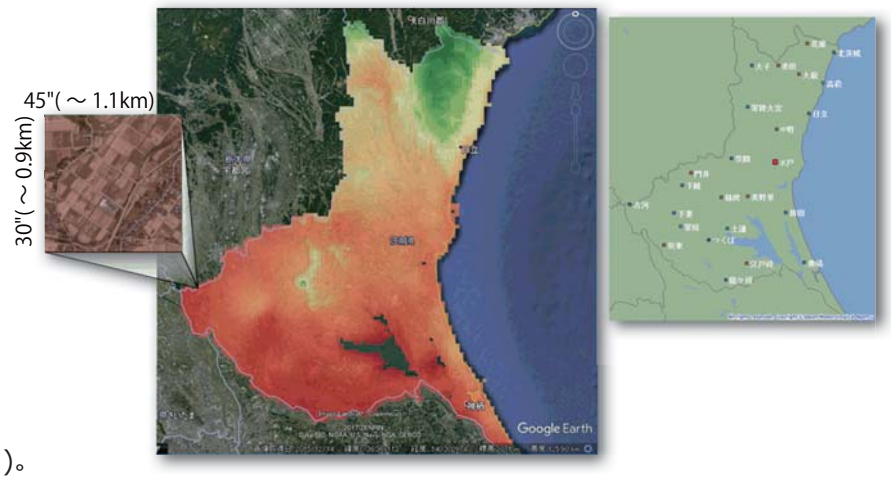
近年の温暖化傾向に伴い、高温による減収や品質低下が各地で問題となっており、これを克服する技術の開発が全国で進められています。また、農業人口の高齢化に伴って「担い手」に集積する小規模で分散した圃場を効率的に経営するために、複数の作物や品種を組み合わせて機材の稼働や労働が平準化する技術が求められています。

メッシュ農業気象データシステムは、このような技術の開発を支えることを目標に開発された気象情報サービスで、1980年から来年までの広い期間の多彩な日別気象値と、気候温暖化シナリオを1kmメッシュで全国についてオンデマンドで取得することができます。

本ワークショップは、メッシュ農業気象データについて理解するとともに、プログラミング言語 Python や表計算アプリでこれを処理する技術を習得します。

《コーディネーター》
農研機構 農業環境変動研究センター
気候変動対応研究領域
主席研究員
大野　宏之 氏

場　所	国立研究開発法人　農業・食品産業技術総合研究機構（農研機構） 食と農の科学館「オリエンテーションルーム」（つくば市観音台 3-1-1）
主　催	農林水産省農林水産技術会議事務局 筑波産学連携支援センター 国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構（農研機構）
対　象	産学官で研究・開発に従事している方で、気象データの農業利用に関心のある方
募集人数	36名
用意する物	指定するソフトウエアがインストールされたノートPC（※ 下記条件をご確認下さい） 1．無線または有線の LAN 接続機能を有する PC 2．Windows7 以降、または、Mac OS X 10.11 以降を OS とする PC をご用意下さい。 3．実習で Microsoft Excel（バージョン 2007 以降）を使用します。 4．実習で ANACONDA(https://www.anaconda.com/) を使用します。 受講者には、セットアップの資料を送付するので、事前にセットアップしてください。 5．実習で QGIS(https://www.qgis.org/ja/site/) のデモンストレーションを行います。 事前にセットアップをしている受講者は、同じ操作を体験することができます。 希望者には、セットアップの資料を送付するので、事前にセットアップしてください (任意です)。 <その他> 利用者のアカウント名に日本語が使用されていると、アプリケーションが誤作動を起こすことがあるため、アルファベットのアカウントを別途作成して頂きます。（※ 権限自体は、一般ユーザーで構いません）



▲国内任意の地点における気象データを提供
（日別気象データを約 1km × 1km の単位で全国について取得できます。）

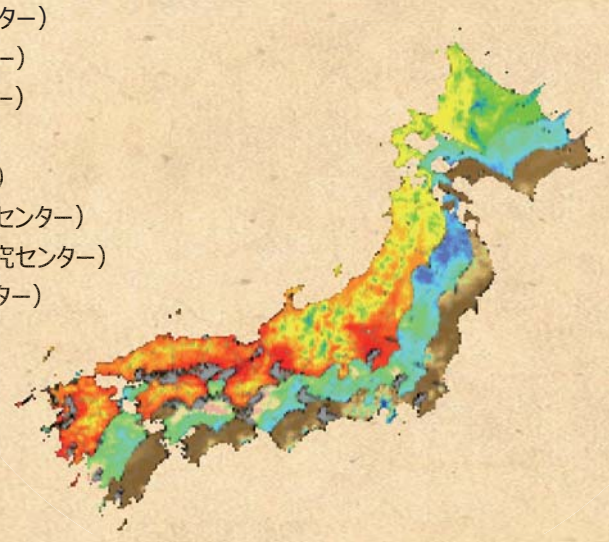
講義と実習概要

【６月２８日（木）】

9:00 ～ 9:05 **【挨拶】**加藤　隆 (農林水産省農林水産技術会議事務局　筑波産学連携支援センターコーディネーション推進課長)
9:05 ～ 9:40 **【オリエンテーション及び参加者・講師自己紹介】**大野 宏之（農研機構 農業環境変動研究センター）
9:40 ～ 10:30 **【講義】**「メッシュ農業気象データとその活用」 佐々木 華織（農研機構 農業環境変動研究センター）
10:40 ～ 11:00 **【講義】**「メッシュ温暖化シナリオデータについて」 西森 基貴（農研機構 農業環境変動研究センター）
11:00 ～ 11:50 **【講義】**「メッシュ農業気象データの取得」 根本 学（農研機構 北海道農業研究センター）
12:50 ～ 13:50 **【実習】**「Python によるプログラミングの基礎」片柳 薫子（農研機構 農業環境変動研究センター）
13:50 ～ 14:50 **【実習】**「Python によるメッシュ農業気象データの処理１」川方 俊和（農研機構 東北農業研究センター）
15:00 ～ 16:00 **【実習】**「Python によるメッシュ農業気象データの処理２」大久保さゆり（農研機構 東北農業研究センター）
16:00 ～ 16:30 **【講義】**「メッシュ農業気象データの特性について」桑形 恒男（農研機構 農業環境変動研究センター）
16:30 ～ 17:10 **【討論】**「グループで開発するアプリケーションの検討」大野 宏之

【６月２９日（金）】

9:00 ～ 9:05 **【オリエンテーション】** 大野 宏之
9:05 ～ 12:00 **【実習】**「グループごとにメッシュ農業気象データを利用するアプリケーションを開発」
13:00 ～ 15:00 **【発表】**「グループで開発したアプリケーションの発表」 大野 宏之



ワークショップのお申し込み方法＆お問い合わせ先

農林水産省関係の国立研究開発法人等に所属している方

「農林水産省農林水産技術会議事務局 筑波産学連携支援センター」ホームページから「申込書・アンケート」をダウンロードし、所属機関の窓口を通じてお申し込みください。

上記の方以外（大学・公立研究機関・民間企業等に所属している方）

「農林水産省農林水産技術会議事務局 筑波産学連携支援センター」のホームページのお申し込みフォームからお申し込みください。

申 込 方 法：左記により**5月24日(木)まで**にお申し込み下さい（必着）。
受講者決定：６月４日頃、メールにてお知らせいたします。

筑波産学連携支援センター ホーム　検索　★詳しくは HP をご覧下さい。

《 お問い合わせ先 》
農林水産省農林水産技術会議事務局 筑波産学連携支援センター
コーディネーション推進課　鈴木・木暮（きぐれ）
TEL：029-838-7136　**FAX：**029-838-7204　**E-mail：**koryu7129@cc.affrc.go.jp

Tsukuba Bioscience Hall Tsukuba Bioscience Hall Tsukuba Bioscience Hall Tsukuba Bioscience Hall Tsukuba Bioscience Hall Tsukuba Bioscience